

平成22年3月期第2四半期決算説明資料

平成21年11月



CONTENTS

ハイライト(第2四半期累計期間)	3
第2四半期連結経営成績	4
第2四半期連結財政状態	5
第2四半期連結キャッシュ・フロー	6
個別業績	
受注高	7
完工高	10
完成工事総利益率	13
売上高～経常利益	15
特別損益～第2四半期純利益	16
通期連結業績見通し	17
通期個別業績見通し	18

ハイライト(第2四半期累計期間)



○減収となるが、完成工事総利益率の改善等により増益を確保

売上高959億円(前年同期比5.3%減)	受注高の減少等に伴い売上高は減少するも、完成工事利益率の改善(6.7%→7.9%)、販管費の削減等より営業利益が増加
営業利益18億円(前年同期比120.2%増)	

○受注高は前年同期比、期首予想比で減少。受注環境悪化の影響を予想以上に受ける

受注高666億円	前年同期比38.6%の減少	政府建設投資の大手ゼネコン向けの発件の遅れ、民間建設投資の減少等による
	期首予想比25.2%の減少	

○今後の課題

1. 利益確保と安定化 ～採算性を最優先に事業規模を確保～

- (1) 徹底した選択と集中・・・得意分野・高度技術・大型工事で実力発揮、コスト競争力の確保
- (2) 経営資源の最適化・・・技術と現場に集中、最適シフトで戦力最大化、重点指向で生産性アップ、事業に見合う組織体制、間接部門をIT化等で効率化
- (3) 財務体質の強化

2. CSRへの取組・・・継続したコンプライアンスの徹底、環境への配慮、社会貢献への取組

第2四半期連結経営成績(第2四半期実績対比)



売上高は減少となるが、各利益では施工の効率化・販管費削減等により前年同期実績を上回る

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	平成19年9月 中間会計期間	前第2四半期累計期間 (平成20年9月)	当第2四半期累計期間 (平成21年9月)			
			実績	前年同期比	増減率	期首予想
売上高	103,246	101,287	95,956	△5,331	△5.3%	98,000
売上高総利益 (売上高比)	6,999 (6.8%)	6,908 (6.8%)	7,730 (8.1%)	821 (1.3%)	11.9% —	7,200 (7.3%)
販売費及び一般管理費	5,515	6,058	5,858	△200	△3.3%	6,400
営業利益 (売上高比)	1,484 (1.4%)	850 (0.8%)	1,871 (2.0%)	1,021 (1.2%)	120.2% —	800 (0.8%)
経常利益 (売上高比)	558 (0.5%)	395 (0.4%)	1,284 (1.3%)	888 (0.9%)	224.7% —	100 (0.1%)
第2四半期純利益 (売上高比)	124 (0.1%)	202 (0.2%)	543 (0.6%)	340 (0.4%)	168.7% —	△100 (△0.1%)

(単位：円)

1株当たり四半期純利益	0.76	1.51	5.00	3.49	231.1	△1.49
-------------	------	------	------	------	-------	-------

第2四半期連結財政状態



資産は現金預金・未成工事支出金等の減少、負債は支払手形・未払金等の減少

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前期末実績 (平成21年3月)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月)	
		実績	前期比
総資産	157,743	142,904	△14,839
総負債	127,457	112,391	△15,065
純資産	30,286	30,512	225

(単位：%)

自己資本比率	19.2	21.3	2.1
--------	------	------	-----

(単位：円)

1株当たり純資産	191.04	196.13	5.09
----------	--------	--------	------

(単位：百万円)

有利子負債残高	21,481	33,096	11,615
---------	--------	--------	--------

第2四半期連結キャッシュ・フロー



支払手形・未払金などの仕入債務の減少を受け営業CFが悪化

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前第2四半期累計期間 (平成20年9月)	当第2四半期累計期間 (平成21年9月)	
		実績	前年同期比
営業キャッシュ・フロー	△5,181	△15,657	△10,475
投資キャッシュ・フロー	681	148	△532
財務キャッシュ・フロー	9,386	11,143	1,756
現金及び現金同等物期末残	30,469	21,208	△9,261

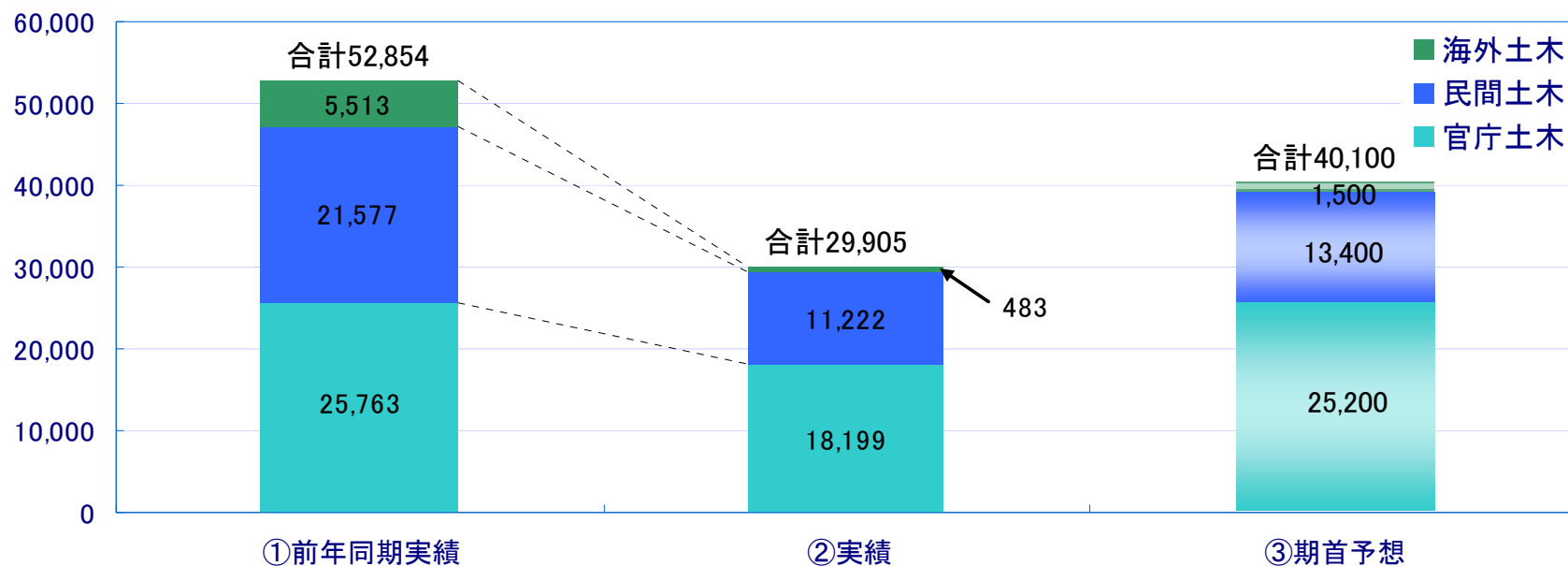
個別業績: 土木受注高(第2四半期累計期間)



前年同期比較(②－①)で大幅受注減少(△43.4%)

主な原因: 政府建設投資の大手ゼネコン向けの発件の遅れ
官庁工事は大型ダム工事等の受注反動減
民間工事は電力・電鉄等の大型公益工事の受注反動減
海外工事は選別受注

(単位: 百万円)

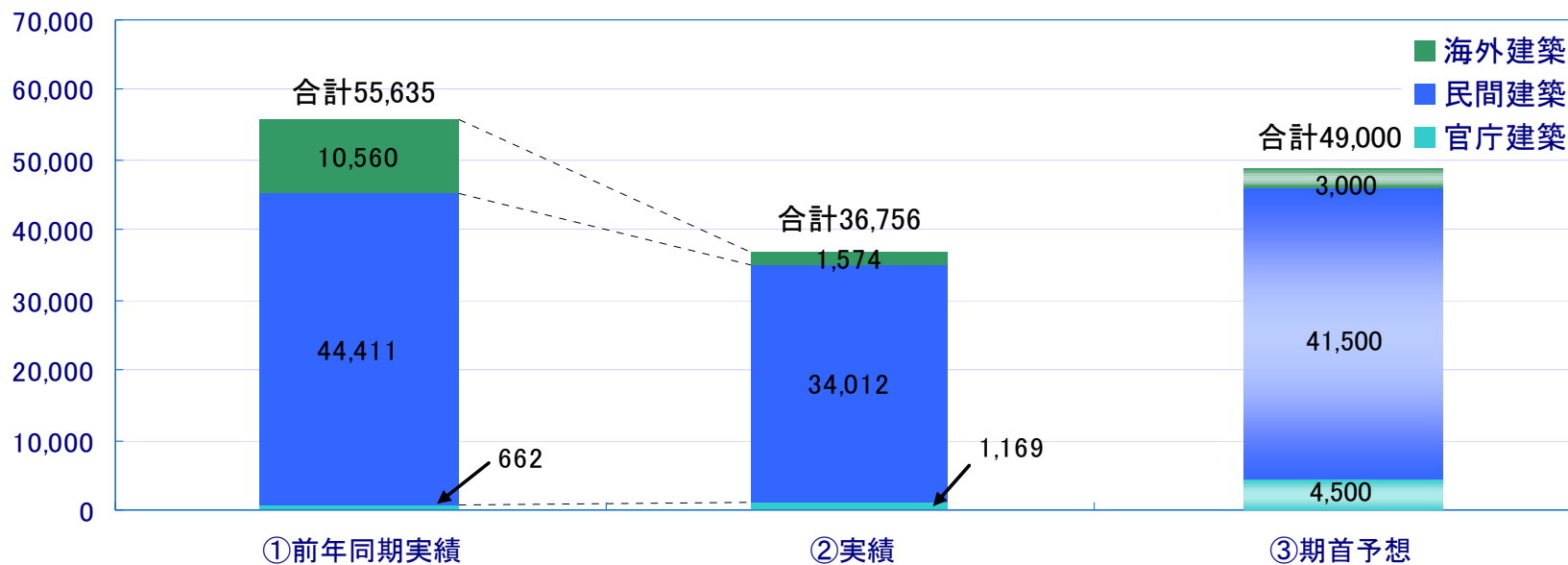


個別業績: 建築受注高(第2四半期累計期間)

前年同期比較(②－①)で受注減少(△33.9%)

主な原因: 景気低迷を背景とした設備投資減少に伴う工場等の受注減、
不動産市況の悪化によるマンション・オフィス工事等の受注減など

(単位: 百万円)



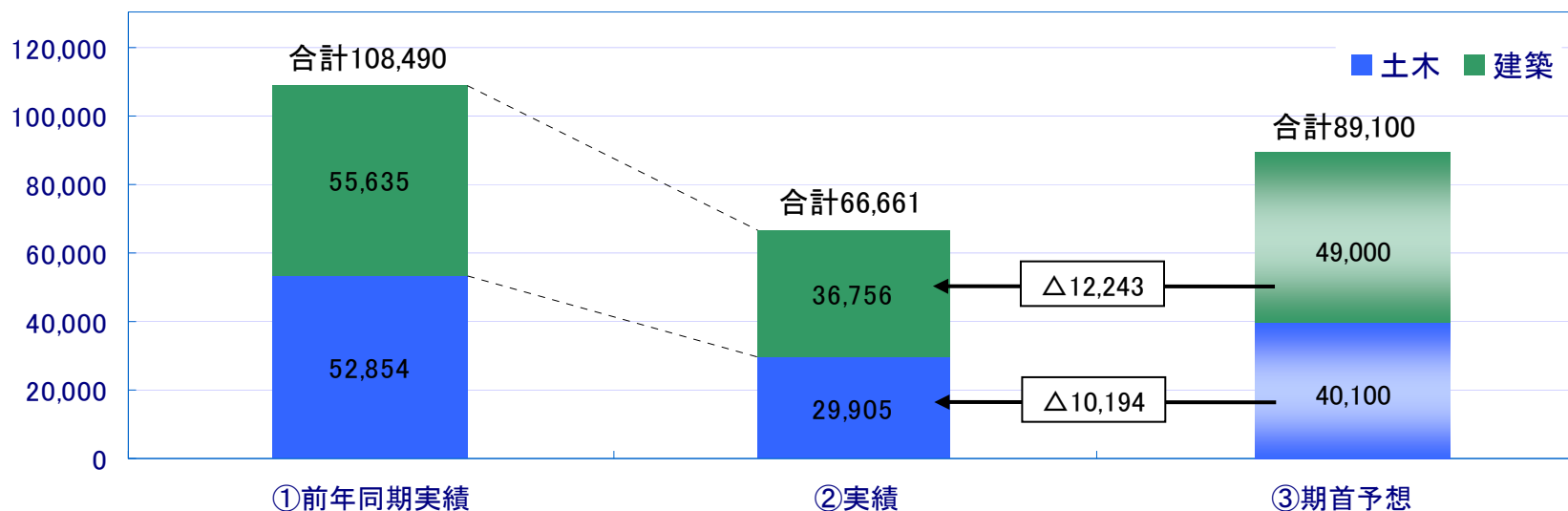
個別業績: 土建合計受注高(第2四半期累計期間)



期首予想比較(③-②)で $\Delta 25.2\%$ と未達

期首予想比較で土木 $\Delta 25.4\%$ 、建築 $\Delta 25.0\%$ 、受注環境悪化の影響を予想以上に受ける

(単位: 百万円)



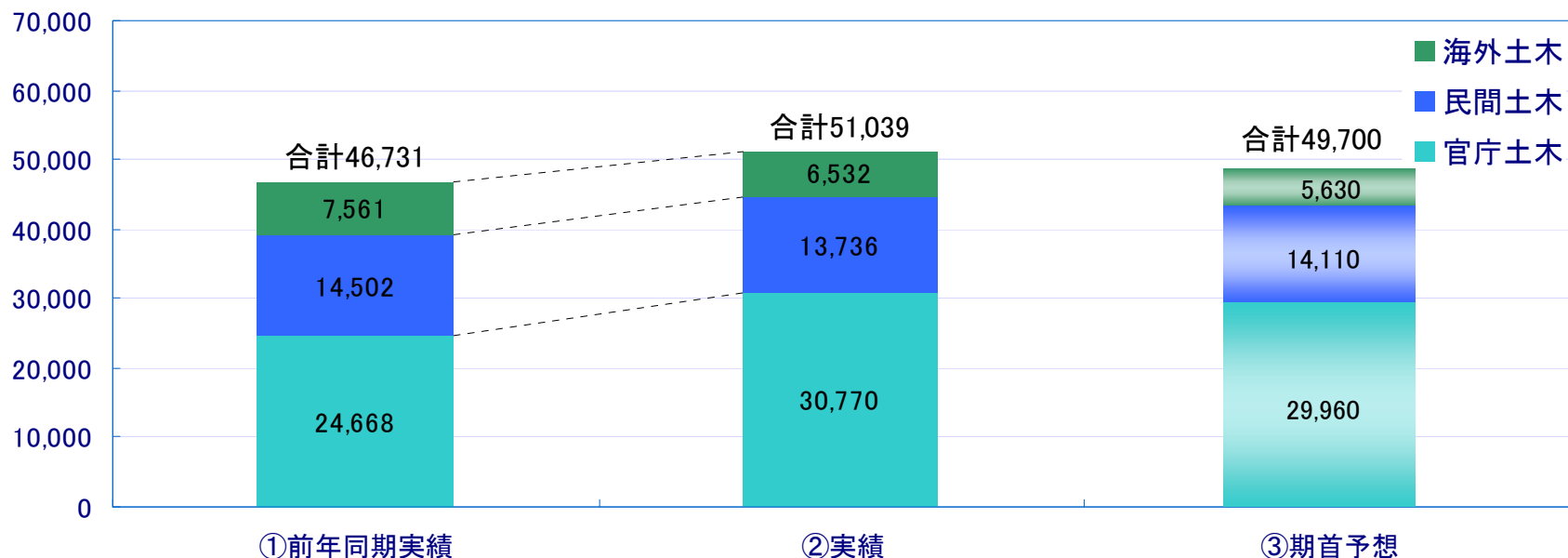
個別業績：土木完工高(第2四半期累計期間)



前年同期比較(②－①)で完工増加(+9.2%)

主な原因：土木手持工事の順調な進捗による

(単位：百万円)

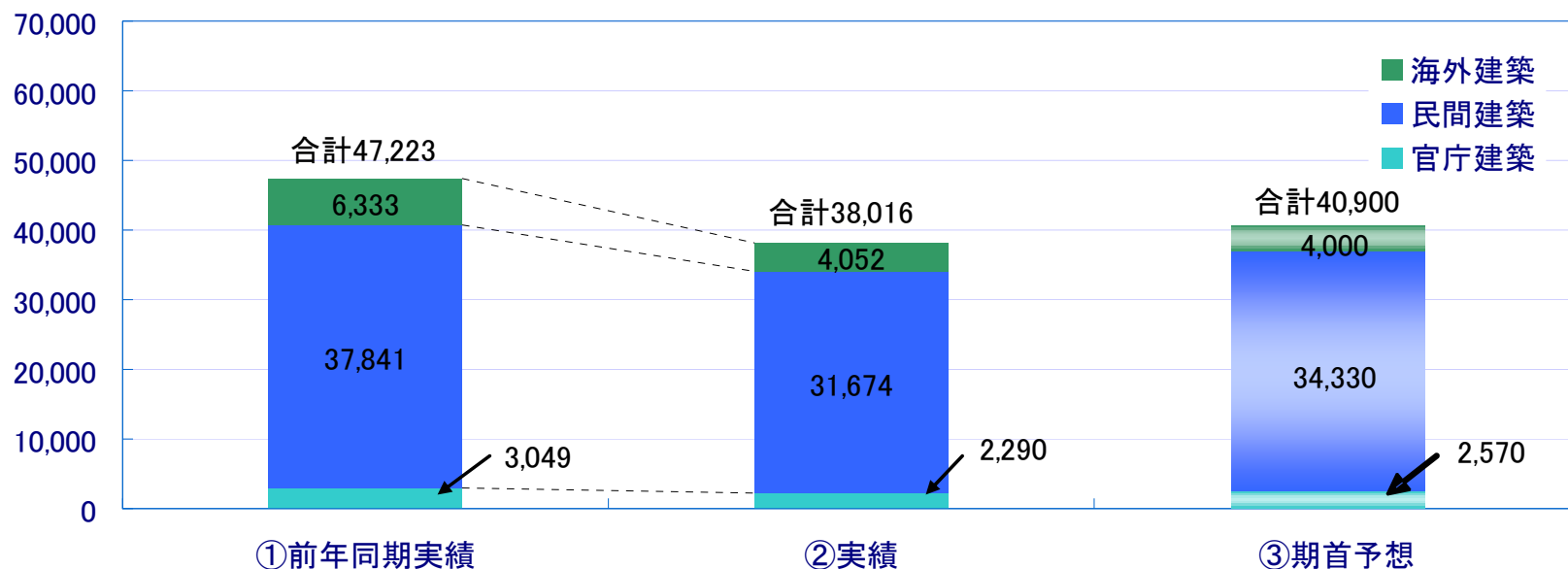


個別業績：建築完工高(第2四半期累計期間)

前年同期比較(②－①)で完工減少(△19.5%)

主な原因：民間受注減による

(単位：百万円)



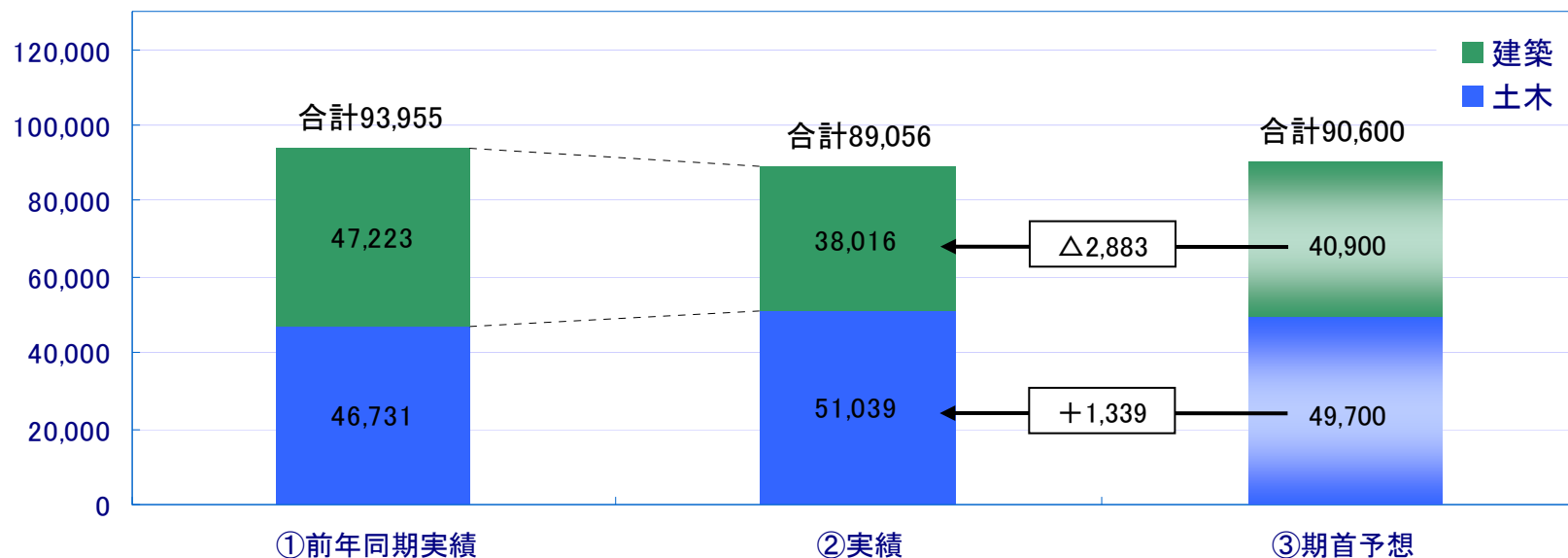
個別業績: 土建合計完工高(第2四半期累計期間)



期首予想比較(③-②)で若干未達

土木の完工増で、建築の完工減を埋めきれず

(単位: 百万円)

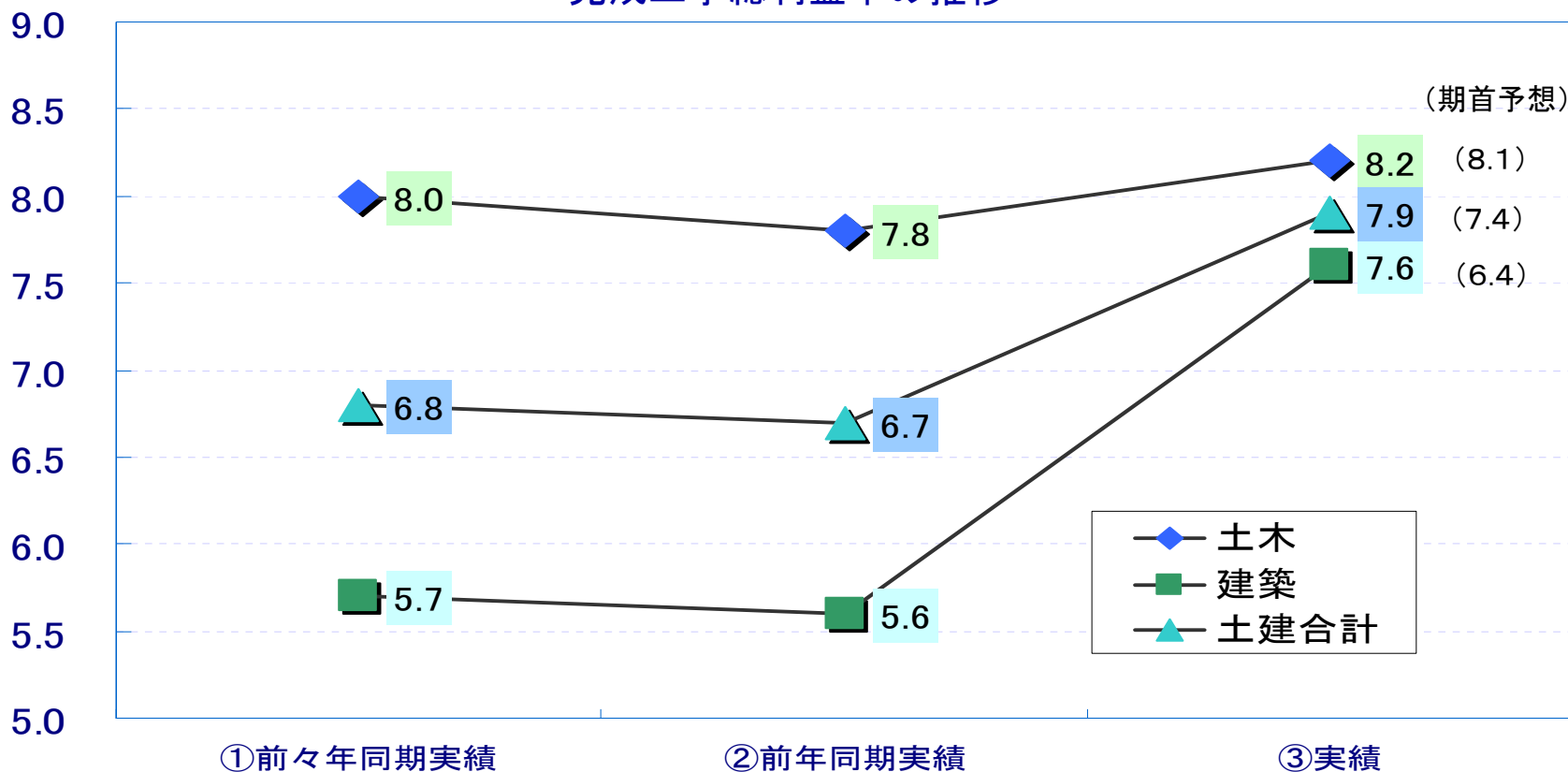


個別業績: 完成工事総利益率

施工の効率化・資材価格の低下等により増益を確保し、利益率が向上

(単位: %)

完成工事総利益率の推移



個別業績：受注高・完工高・完工総利益



環境悪化により受注高大幅減少、完工高は若干減少、一方で採算性重視等により利益は増加

(単位：百万円、単位未満切捨)

項	目	前第2四半期累計期間 (平成20年9月)	当第2四半期累計期間 (平成21年9月)			
			実績	前年同期比	増減率	期首予想
受注高	土木工事	52,854	29,905	△22,949	△43.4	40,100
	建築工事	55,635	36,756	△18,878	△33.9	49,000
	受注高計	108,490	66,661	△41,828	△38.6	89,100
完工高	土木工事	46,731	51,039	4,308	9.2	49,700
	建築工事	47,223	38,016	△9,206	△19.5	40,900
	完工高計	93,955	89,056	△4,898	△5.2	90,600
完成工事総利益	土木工事	3,668	4,194	525	14.3	4,050
	(完工高比)	(7.8%)	(8.2%)	(0.4%)	—	(8.1%)
	建築工事	2,666	2,872	206	7.8	2,620
	(完工高比)	(5.6%)	(7.6%)	(2.0%)	—	(6.4%)
	完成工事総利益計	6,334	7,066	732	11.6	6,670
	(完工高比)	(6.7%)	(7.9%)	(1.2%)	—	(7.4%)

個別業績:売上高～経常利益



工事利益の増加、経費削減による販管費減少、子会社配当受入により経常利益が大幅増加

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前第2四半期累計期間 (平成20年9月)	当第2四半期累計期間 (平成21年9月)			
		実 績	前年同期比	増減率	期首予想
売 上 高	94,461	89,436	△5,024	△5.3%	91,000
売 上 総 利 益 (売 上 高 比)	6,366 (6.7%)	7,090 (7.9%)	723 (1.2%)	11.4% —	6,690 (7.4%)
販売費及び一般管理費	5,658	5,464	△193	△3.4%	5,990
営 業 利 益 (売 上 高 比)	708 (0.7%)	1,625 (1.8%)	917 (1.1%)	129.5% —	700 (0.8%)
営 業 外 収 支	△418	1,448	1,867	—	△700
(金 融 収 支)	(△297)	(1,719)	(2,017)	(—)	(△390)
経 常 利 益 (売 上 高 比)	289 (0.3%)	3,073 (3.4%)	2,784 (3.1%)	962.5% —	0 (0.0%)

個別業績：特別損益～第2四半期純利益



第2四半期純利益24.5億円を確保

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前第2四半期累計期間 (平成20年9月)	当第2四半期累計期間 (平成21年9月)			
		実 績	前年同期比	増減率	期首予想
特 別 利 益	94	178	83	88.9%	0
特 別 損 失	68	162	94	138.8%	△100
特 別 損 益	26	15	△10	△42.1%	△100
税引前四半期純利益	315	3,088	2,773	879.6%	△100
	(0.3%)	(3.4%)	(3.1%)	—	(△0.1%)
税 金 費 用	199	632	432	216.9%	100
第2四半期純利益	115	2,456	2,341	—	△200
	(0.1%)	(2.7%)	(2.6%)	—	(△0.2%)

通期連結業績見通し



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前期実績 (平成21年3月)	通期見通し (平成22年3月)		
		修正見通し**	期首予想*	差異
売上高	224,276	197,000	220,000	△23,000
売上総利益 (売上高比)	16,754 (7.5%)	15,600 (7.9%)	16,300 (7.4%)	△700 (0.5%)
販売費及び一般管理費	12,307	12,000	12,500	△500
営業利益 (売上高比)	4,446 (2.0%)	3,600 (1.8%)	3,800 (1.7%)	△200 (0.1%)
経常利益 (売上高比)	2,655 (1.2%)	2,400 (1.2%)	2,400 (1.1%)	0 (0.1%)
当期純利益 (売上高比)	1,002 (0.4%)	1,000 (0.5%)	1,000 (0.5%)	0 (0.0%)

(単位：円)

1株当たり当期純利益	7.07	7.28	7.24	0.04
------------	------	------	------	------

* 5月15日公表 ** 11月12日修正

通期個別業績見通し(受注高・完工高・完工総利益)



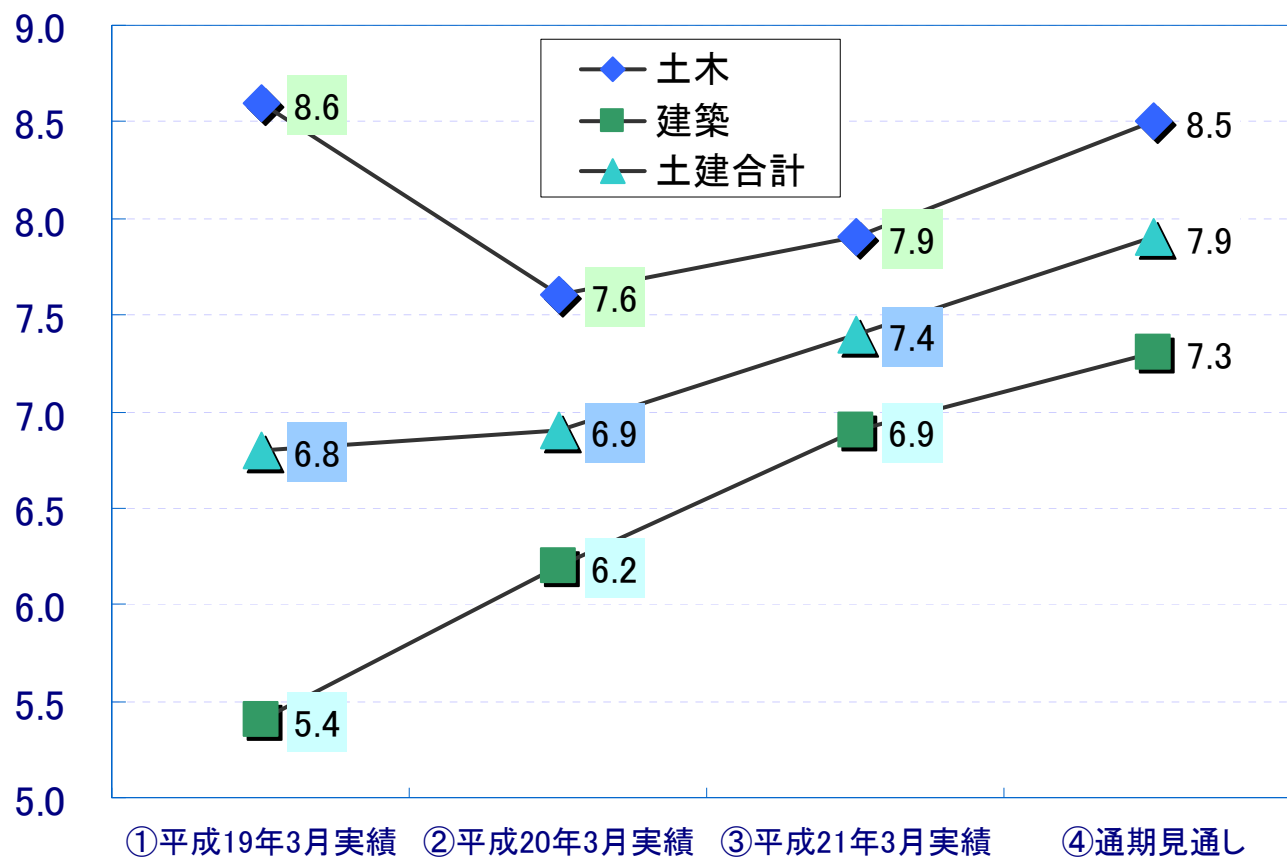
(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目		前期実績 (平成21年3月)	通期見通し (平成22年3月)		
			修正見通し**	期首予想*	差異
受注高	土木工事	108,929	85,000	105,000	△20,000
	建築工事	97,335	85,000	95,000	△10,000
	受注高計	206,265	170,000	200,000	△30,000
完工高	土木工事	100,869	96,000	106,000	△10,000
	建築工事	107,273	87,000	98,000	△11,000
	完工高計	208,142	183,000	204,000	△21,000
完成工事総利益	土木工事 (完工高比)	7,962 (7.9%)	8,150 (8.5%)	8,680 (8.2%)	△530 (0.3%)
	建築工事 (完工高比)	7,436 (6.9%)	6,330 (7.3%)	6,460 (6.6%)	△130 (0.7%)
	完成工事総利益計	15,398	14,480	15,140	△660
	(完工高比)	(7.4%)	(7.9%)	(7.4%)	(0.5%)

* 5月15日公表 ** 11月12日修正

完成工事総利益率の推移

(単位: %)



通期個別業績見通し(売上高～当期純利益)



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	前期実績 (平成21年3月)	通期見通し (平成22年3月)		
		修正見通し**	期首予想*	差異
売上高	209,351	184,000	205,000	△21,000
売上総利益 (売上高比)	15,472 (7.4%)	14,530 (7.9%)	15,190 (7.4%)	△660 (0.5%)
販売費及び一般管理費	11,504	11,200	11,660	△460
営業利益 (売上高比)	3,967 (1.9%)	3,330 (1.8%)	3,530 (1.7%)	△200 (0.1%)
営業外収支	△1,758	770	△1,430	2,200
(金融収支)	(△730)	(1,300)	(△840)	(2,140)
経常利益 (売上高比)	2,209 (1.1%)	4,100 (2.2%)	2,100 (1.0%)	2,000 (1.2%)
特別損益	△1,114	△200	△150	△50
税引前当期純利益 (売上高比)	1,095 (0.5%)	3,900 (2.1%)	1,950 (1.0%)	1,950 (1.1%)
税金費用	630	1,100	1,150	△50
当期純利益 (売上高比)	464 (0.2%)	2,800 (1.5%)	800 (0.4%)	2,000 (1.1%)

* 5月15日公表 ** 11月12日修正

本資料はIRのためのスライド集であり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は株式会社間組の事業及び業界動向についての株式会社間組による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性を含んでおります。

